

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	果樹園芸総論 [Pomology]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	710015	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	前田 隆昭			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2)		
授業概要	本授業の目的は、果樹の生理・生態の基礎を理解しながら、栽培や生産の基礎知識を習得することです。また、果樹園芸に関する基礎的な専門用語も習得します【知識・理解の育成】。果樹園芸総論では、果樹の諸特性について浅く広く習得します。						
関連する科目	果樹園芸学をもっと深く学びたい学生は、2年次後期の果樹園芸各論を履修して下さい。						
授業の進め方と方法	毎回、授業の始まりに、前回の復習を兼ねて小テストを行います【知識・理解の育成】。その後、小テストについて解説した上で、授業を始めます。授業はパワーポイントを用いて行います。授業日は週間授業ではなく、前期の土曜日・日曜日に集中講義として実施します。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 果樹園芸の特徴と生産・消費の動向〔講義のはじめに、成績評価の解説を行います〕 果樹園芸学の特徴と国内・海外の果樹の生産および消費の動向について学びます。</li> <li>2. 種類と品種Ⅰ 果樹の種類と各々の品種特性について学びます。</li> <li>3. 種類と品種Ⅱ 果樹の種類と各々の品種特性について学びます。</li> <li>4. 種類と品種Ⅲ 果樹の種類と各々の品種特性について学びます。</li> <li>5. 環境と果樹の生態Ⅰ 主に温度や光と果樹の生育について学びます。</li> <li>6. 環境と果樹の生態Ⅱ 主に水や風、地形などと果樹の生育について学びます。</li> <li>7. 育種Ⅰ 果樹育種の現状および特徴について学びます。</li> <li>8. 育種Ⅱ 果樹の育種方法について学びます。</li> <li>9. 繁殖Ⅰ 種子繁殖と栄養繁殖について学びます。</li> <li>10. 繁殖Ⅱ 栄養繁殖について、さらに詳しく学びます。</li> <li>11. 開園と植栽 園地の整備や栽植の方法について学びます。</li> <li>12. 花芽形成と結果習性 果樹の花芽分化や結果習性について学びます。</li> <li>13. 受精と結実 受精に影響する要因や結実について学びます。</li> <li>14. 果実の発育 果実肥大や発育に関わる要因について学びます。</li> <li>15. 果実の成熟と収穫後生理 果実の成熟と追熟について学びます。</li> </ol>						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 果樹の諸特性について、果樹の生理・生態の基礎を理解しながら、栽培や生産の基礎知識を習得することを目標としています。【専門分野の知識・理解の育成】</li> <li>2. 果樹園芸に関する基礎的な専門用語を身につけます。【専門分野の知識・理解の育成】</li> </ol>						
授業時間外の学修	【復習】毎回、講義の最初に小テストを行いますので、前回の講義内容について復習して下さい(1時間程度)。						
課題に対する フィードバック	小テストおよび最終試験は終了後解説します。	評価方法			以下の項目に基づいて評価します。 1) 受講態度および小テスト—43点 2) 最終試験—57点		
テキスト	米森敬三 編「果樹園芸学」朝倉書店(3,800円+税)						
参考書	・杉浦 明 他 編「果実の事典」朝倉書店・志村 勲 他 著「果樹園芸(第2版)」文永堂出版 間苧谷 徹 他 著「新編 果樹園芸学」化学工業日報						
備考							